

先生各位

## 新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。  
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 20 年 5 月 21 日（水）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	尿中肺炎球菌莢膜抗原
検査コード	7071
検体量	尿 1 mL
容器・保存	U2 ・ 冷蔵
実施料（判断料）	210 点（免疫）
所要日数	2～3日
検査方法	イムノクロマトグラフィー法
基準値	陰性
備考	重複依頼不可

保険収載名称：尿中肺炎球菌莢膜抗原

保険注釈：尿中肺炎球菌莢膜抗原は、免疫クロマト法により実施した場合に限り算定できる。

《解説》

肺炎球菌（*Streptococcus pneumoniae*）は莢膜を有するグラム陽性球菌で、呼吸器疾患などの起因菌として、特に肺炎の起因菌としては最も頻度の高い細菌となっています。本検査は尿中に排出される肺炎球菌莢膜抗原を検出するものであり、肺炎球菌性肺炎の迅速な診断に有用な検査となります。なお、尿中に抗原が排出されるのは通常症状出現後3日目以降であり、発症後間もない検体では検出できないことがあること、および、患者の炎症所見が改善しても2ヶ月以上に渡って抗原が排出されることが報告されており治療効果の判定に用いることは出来ないもので注意が必要です。

《注意事項》

尿培養からは肺炎球菌は検出されません。尿培養とは意義が異なりますのでご注意下さい。